



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 27 年 11 月 11 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

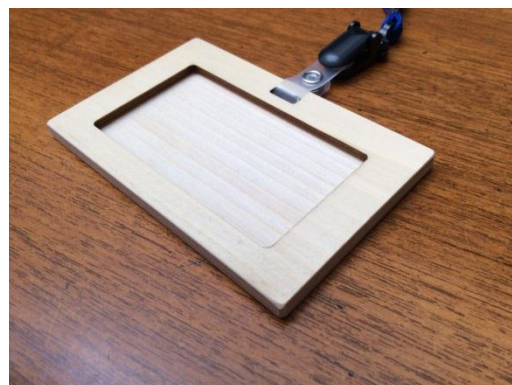
道産カラマツ・トドマツを使ったネームプレートが発売開始

～官公庁・企業向け商品として先行販売

【概要】

釧路工業技術センターと釧路市・釧路森林資源活用円卓会議では、平成 26 年 10 月よりカラマツ、トドマツ製のネームホルダーの試作を続けてきましたが、このほど札幌ベニヤ(株)において商品化のめどがつき、官公庁・企業向け商品として販売が開始されました。既に、釧路市、白糠町で使用され、他の公共機関や民間企業などでも導入が検討されています。

仕様・価格等の詳細につきましては、下記の商品取扱い先までお問い合わせください。



■商品取扱 札幌ベニヤ(株)恋問工場 〒088-0562 白糠郡白糠町コイトイ 01547-5-2136 (担当：金子)

【実施内容】

釧路工業技術センターでは、平成 26 年 10 月の「くしろ木づなフェスティバル 2014」において、関係者向けにトドマツ突板を用いたネームプレート製品を試作、テストを続けてきましたが、ウォルナットやチェリーなどの外国産広葉樹と比べて針葉樹であるトドマツは柔らかく、耐久性の確保に問題がありました。さらに、デザインや軽さ、価格といった商品そのものの価値も求められ、単純な商品化は難しい状況にありました。

しかしながら、トドマツ単板をカラマツやトドマツの突板とシナの合板に換え、汚れを防止するため塗装も施すことで製品自体の問題も改善。生産に向けた作業工程も見直したことで、このたび商品化のめどがつかれました。価格も木製品としてはかなり抑えた価格設定になっています。

表面には会社名やロゴ・章も入れることができるなど、企業における大量導入を目的とした製品として先行販売を開始しています。



【写真】上段：トドマツ突板を使ったネームプレート / 中段：カラマツ突板を使ったネームプレート（釧路市章入り） 下段：断面

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。
「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。
これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部農林課
(担当) 板垣 達也
TEL : 0154-31-2552
FAX : 0154-31-2553